



勝ち山夏物語 後半戦!! 2ページ

『大迫カ!! ダイノアライブ』
(市民会館 8月17日まで)

勝山市公式フェイスブックページ

勝山市役所PR室

出会い・ふれあい

男女共同参画社会づくりで
知事表彰を受賞

鈴木 佐智江 さん (67)
= 荒土町松田 =

「次の世代のためにがんばる」

鈴木さんは、平成19年から勝山市男女共同ネットワークの理事、会長を歴任されました。また、JAテラル越前女性部の役員としても活躍され、現在はJAテラル越前の理事を務められています。

さらに、勝山市農業委員会の農政副委員長も務められているほか、農業従事者として地産地消運動への取り組みや、食育関係団体を立ち上げて食育推進にもご尽力されるなど、様々な分野において、女性のリーダーとして自分らしく活躍されています。

これらの功績が認められ、このたび福井県男女共同参画社会づくり功労者として知事表彰を受けられました。



鈴木さんは「昔に比べ、今では徐々に女性の声に耳を傾けてもらえるようになり、がんばろうという意欲に繋がっています。」と実感されており、「次の世代の方にちゃんと引き継いでもらえるよう、いろんな活動に前向きに取り組んでいます。」と、にこやかに話されました。

www.sei-oh.com
☎0779-88-5880

土地の管理・地代管理・・・困っていませんか

空き家管理

・・・ご心配されていませんか

あなた様に代わって地代家賃の管理
土地・建物そのものの管理します
手持ちの土地、建物の運用承ります

(有)せいおう不動産

福井県知事(5)第1206号 勝山市本町一丁目2番11号 ☎88-5880
一般不動産投資顧問業 国土交通大臣 第607号 商業登録 有限会社 成王不動産開発商事



広告
秘密・広報課まで
広告のお申し込みは

目指せ★一生健康!
元気で生き生きをお手伝い

お薬だけでなく、健康増進・未病・
予防分野に真剣に取り組んでいます。

気軽に相談できるお薬屋さん

コトブキ薬局

勝山市元町2丁目18-32 TEL:88-3111

処方箋・在宅・漢方・市販薬・健康食品

看護職員募集
作業療法士募集

あなたの支えは何ですか?
私たちの支えは、「あなた」です。

選考日 随時 お気軽にお電話下さい。

独立行政法人地域医療機能推進機構
JCHO福井勝山総合病院

お問合せ 福井勝山総合病院 総務企画課 TEL:0779-88-0350

■小中学生が交流
今回は勝山市から小中学生21人が小浜市を訪れ、小浜市の児童15人と一緒に「ブルーパーク阿納」で釣り体験をしました。
午後からは海でのシーカヤックを体験し、夜は花火で盛り上がりました。

■嶺南がすぐ近くに
7月20日の舞鶴若狭自動車道が全面開通し、嶺南と嶺北の移動時間が大幅に短縮されました。
これを機会に勝山市と小浜市の交流を深めようと、勝山市からの呼びかけで、両市の児童による交流会が7月22・23日に小浜市で開催されました。



両市長が握手

小浜市との都市間交流始まる

近くなったね！



写真左：釣り堀で鯛が釣れました。
写真上：シーカヤックでスイスイ



2日目は若狭塗り箸作り体験や、遊覧船観光などで交流しました。
来年2月には小浜市の子どもたちが勝山市を訪れ、スキー体験や、恐竜博物館見学などを行う予定です。
両市は、これから観光・物産関係でも相互に交流事業を行っていきま



交流の様子

東京電力福島第一原子力発電所事故の影響で、勝山市に一時移住されていた南相馬市・浪江町の皆さん13名と交流しまし

■一時移住者との交流



放置された家屋

今も残る傷跡
南相馬市職員に、現在も帰宅や居住が制限されている避難指示解除準備区域である小高区を中心に案内いただきました。小高区では、津波で破壊されたまま放置された家屋などを見

東日本大震災復興支援の一環として、7月25日から4日間にわたり、21名の市民が福島県南相馬市を訪問しました。
■今も残る傷跡
南相馬市職員に、現在も帰宅や居住が制限されている避難指示解除準備区域である小高区を中心に案内いただきました。小高区では、津波で破壊されたまま放置された家屋などを見

福島県南相馬市を訪問しました

た。勝山市在住当時の思い出や、南相馬市に帰郷されてからの様子について、和やかに歓談しました。勝山市民は手話を交えて歌を披露し、みんなの手をつないで歌を歌うなど、温かい心の通った交流ができました。

■伝統を守る

国指定重要無形民俗文化財に指定されている「相馬野馬追」を見学しました。450騎の騎馬武者の華麗な「お行列」、旗をなびかせ疾走する「甲冑競馬」、一本の御神旗を奪い合う「神旗争奪戦」を見学し、震災の影響があるにも関わらず、伝統ある祭りを守り続ける南相馬市民の力強い思いに感銘を受けました。



甲冑競馬

■訪問を終えて

参加者からは、「今後の支援について考えるきっかけになった」「このようなツアーを続けてほしい」という声が見聞きして、様々なことを感じとられたようです。

勝ち山夏物語 後半戦!!



第2回ダイノニック 開催日せまる!

～百花繚乱! 北陸アイドルフェス in KATSUYAMA～
「東京女子流」×「GEM」×ローカルアイドル



東京女子流



GEM



おやゆびプリンセス



せのしすたあ

■開催日時

8月23日(土) 午後1時～5時

■会場

勝山市市民会館ほか

■出演者

東京女子流、GEM、せのしすたあ、おやゆびプリンセス、ピコピコ☆レボリューション、他

■チケット

5000円
全席自由(スタンディングゾーン、椅子席あり)

■チケットのお問合せ先

ローソンチケット(コード: 59380)

ローソンチケットインフォメーションダイヤル ☎570・000・777 (10時～20時)

※勝山市役所でも販売中

■イベントお問合せ

北陸アイドル協会

☎0776・97・5187

(土日祝を除く平日10時～18時)

※詳細はWEBで「確認」ください。
www.dinosonic.jp

災害写真パネル展

市制60周年を機に、過去の災害の歴史から学び防災意識の向上を図ることを目的として、災害写真のパネル展を開催します。

勝山市が経験してきた風水害や、豪雪の写真をぜひご覧ください。

日時：8月28日(土)～9月5日(金)

会場：市民会館ギャラリー



◎ 総務課(市役所2階)

☎88-1116

DANCEイベント 遊ぼっさ10

日時：8月24日(日)

10:30 START

会場：市民会館、中央公園特設ステージ



勝山まちなかストリート

フェス2014

野外ステージで23日はローカルアイドル、24日は県内バンドの無料ライブを開催します。

日時 8月23日(土)・24日(日)

歩行者天国10時～20時頃

会場 中央公園周辺

サンプラザ(中央公園)

勝山市市民会館

・入場無料

◎ 観光政策課(市役所2階)

☎88-8117

県へ重要要望書を提出

8月4日、山岸市長および関係部長が県庁を訪れ、勝山市が福井県に対して強く要望する内容をまとめた要望書を提出しました。



要望書を手渡す山岸市長（写真左）

主な要望事項

- ◆大蓮寺川河川改修事業の整備促進
- ◆長尾山総合公園の再整備について
- ◆国・県道の交通不能区間解消について
- ◆一般県道勝山インター線の早期整備
- ◆農林業の振興について
- ◆文化財の保護について
- ◆子育て支援策の充実について
- ◆福井勝山総合病院への医師派遣について
- ◆観光の振興について
- ◆民間所有による歴史的建造物の保存活用について

エコ協通信

8月エコ協通信

10地区のエコミュージアム活動の取り組みを順番にご紹介しています。

第7回は北谷町です。

北谷町まちづくり推進協議会では平成14年度からは文化遺産・自然遺産の整備事業、案内看板の作成事業、平成15年度からは「鯖の熟れ鮓」事業、昔の食通事業、平成17年度からは遺産めぐりウォーキングなどは、色々と趣旨を変えて事業を行なってきました。その後、平成22年度からは、昔流行った「昔おどり」を復活させて事業を平成25年度まで継続して実施してきました。

○「昔おどり」とは

北谷町の住民達の間で伝わっていた「二本搦（せんほんづき）」「や」「いや」「ちようちよ」などといった民謡の生唄に乗せておどる踊りで、昭和35年頃まで町内各區でこの「昔おどり」といわれる盆踊りが盛んに行なわれていました。

しかし、民謡に代わって歌謡曲をレコードで流して踊るスタイルが流行し、併せて、豪雪などによる過疎化が進んだため、次第に民謡と踊りが忘れられていきました。そこで、地元で活気をとり戻そうと、北谷町



「昔おどり」の様子



練習風景

まちづくり推進協議会が立ち上がり、この「昔おどり」を復活させました。

○「昔おどり」の指導

踊りを覚えるのに、地元出身で踊りの上手な人たちの指導を仰いだり、昔のビデオテープの記録映像を持っている方にお借りして「昔おどり」の練習を重ね、覚えていきました。

最初の年度は、踊りもそうですが、唄に関しても唄える人がなかなか居なくて苦労しました。年数を重ねていくうちに唄は上手になり、踊りもさまになってきました。平成22年8月15日の「昔おどり」会場は、木根橋区白山神社で行ない、翌年は谷区伊良神社と地区を交代して行なってきました。

参加した人たちが老いも若きも一諸になり、夢中になれたということは、「昔おどり」の楽しみ方を共感できたということではないでしょうか。

文章 北谷町まちづくり推進協議会事務局 ☎87・1011



子どもも参加

田（水稲）の部（単位：円/10a）

地区名	区分	平均額
平泉寺	基盤整備地域	8,600
	未整備地域	6,900
勝山猪野瀬	基盤整備地域	-
	未整備地域	7,000
村岡	基盤整備地域	8,600
	未整備地域	7,100
野向	基盤整備地域	10,600
	未整備地域	7,900
荒土	基盤整備地域	10,600
	未整備地域	8,600
北郷	基盤整備地域	11,100
	未整備地域	8,700
鹿谷	基盤整備地域	10,100
	未整備地域	8,200
遅羽	基盤整備地域	9,300
	未整備地域	8,700
農事組合法人（集落営農）	基盤整備地域	13,200
	未整備地域	13,900

※勝山市平均11,100円/10a

勝山市農地賃借料情報

平成25年1月から12月までに締結（公告）された賃貸借における賃借料水準（10a当たり）は、右記のとおりです。

農地の賃貸借契約を締結する場合の目安としてご活用ください。

◆このデータは、賃貸借（有償）における賃貸借料データ（筆）のみを対象としており、無償のデータは含まれていません。また、各地区の金額には、農事組合法人は含まれません。なお、締結数が5筆未満は情報の偏りを考慮し、公表しません。金額は算出結果を四捨五入し、100円単位としています。

農業委員会（市役所1階） ☎88-8115

「勝山エコライフ」プログラム



第28回 赤とんぼと共に生きるプロジェクト 4年目の夏の成果

勝山市では、4年前から赤とんぼ調査を始め、今年は全小学校と市民調査員が参加しています。水田で羽化したばかりの赤とんぼの翅に印を付けて放し、その移動経路を調査してきました。初年度より、日本初となる「アキアカネが平地から山地へと移動することの直接的証明」という成果が生まれ、以降毎年同様の移動が1例ずつ確かめられてきました。

調査4年目の今年、新たな発見がありましたのでご報告します。◆アキアカネが白山まで飛翔 1つはアキアカネが鹿谷から法恩寺山山頂に移動したこと。発見者は、日本初の発見を行った東邦大学の菅原みわさんです。直線距離で約12km、標高差で約1100mの移動になります。

もう1つの発見は、アキアカネが鹿谷から石川県の白山に移動したこと。白山は国立公園であり、アキアカネの捕獲ができないので、約400個体を撮影して確認しました。今回、アキアカネが石川県に移動したことが確かめら

赤とんぼ調査の成果が 未来へ遺すべき自然

石川県では赤とんぼの幼虫に有害な農薬を広く使用しているため、赤とんぼの発生数は非常に少なく、今回の発見から、白山で多数見られるアキアカネの一部は福井県生まれのものだと言えそうです。鹿谷小と発見場所の標高差は1400m、移動距離は、これまでに約30kmにもなりました。



白山で発見されたアキアカネ（丸の中にオレンジマークが2か所）

◆小学校の努力が成果に 今回発見されたアキアカネは、いずれも鹿谷小学校で印（オレンジマーク）を付けられた個体でした。鹿谷小だけで今年3000個体も印を付けています。この子どもと教師の努力が報われ、最先端の研究成果となって表れたことをとてもうれしく思います。アキアカネは、9月初旬までは高い山におり、それ以降は平地に降りてきます。7月終わりに市内の小学生在が山の上でも調査を行いました。皆さんもぜひトンボの翅に注目してください。もし秋の平地で印付きのトンボを見つけたら、これまでにない大発見になります。

ものわすれ相談会のお知らせ

認知症について専門医に気軽に相談できます。もの忘れなどで不安や悩みをお持ちの方・ご家族さまは、ご利用ください。ただし、予約が必要です。
とき▼8月25日(月)
午後1時30分～3時10分
ところ▼すこやか集団検診室内
内容▼認知症専門医と精神保健福祉士による相談
申・問 地域包括支援センター「やすらぎ」
☎87・0900

平成26年度勝山市青少年健全育成推進大会

とき▼8月25日(月)
午後6時45分～8時50分
ところ▼すこやか多目的ホール
内容▼「少年の主張」作文の発表(各中学校の代表者)、「家族からもらった一言葉」最優秀賞作品表彰、青少年育成勝山市市民会議会長表彰
講演▼子どもの心の傷つきと回復 ～事例を通じて学ぶ親と子の関係～
講師▼福井大学 保健管理センター 准教授 細田 憲一氏
青少年育成勝山市市民会議事務局(青少年センター内)
☎87・0101

関西学院大学「官学連携アカデミー2014」

とき▼8月25日(月)
午後7時～
ところ▼すこやか第1会議室内
内容▼観光を基軸とした地域振興を図るための方策について
講師▼関西学院大学 総合政策学部 八木 康夫教授
※チャイルドルーム(要事前申込)を設置します
申・問 未来創造課(市役所2階)
☎88・1115

市長となんでも語ろう会

とき▶8月20日(水) 午後7時～
ところ▶すこやか多目的ホール
内容▶・市民交流センターの入浴施設について
・平成27年度からのバス交通のあり方について
※チャイルドルーム(要事前申込)を設置します
申・問 未来創造課(市役所2階) ☎88-1115

健康チャレンジ5ポイント対象事業

ウォーキング講座
とき▼8月24日(日)
午前8時～9時
ところ▼平泉寺小学校体育館
健康長寿課(すこやか内)
☎87・0888

くらしなんでも相談会

法律問題をはじめ、日頃のくらしの中で困っていることに対して、弁護士や金融の専門家などがお応えしますのでお気軽にお越しください。相談料は不要です。
とき▼8月30日(出)
午前9時～午後4時
ところ▼大野労働福祉会館(大野市陽明町4・710)
福井県労働者福祉協議会
☎0776・21・5929

KATSUYAMAオールナイトテニス参加者募集

自由参加のテニス交流大会です。高校生以下は夜間の参加はできません。(申込不要)
とき▼8月30日(土)午後9時～31日(日)午前9時(雨天決行)
ところ▼アポットジャパンテニスコート(砂入り人工芝2面、屋内1面)
参加費▼500円(※参加費はすべてチャリティーに寄付します)
申・問 勝山市テニス協会(松田)
☎0900・1315・8852

「平泉寺白山神社の苔を護る」清掃活動

(公社)勝山市観光協会が例年実施しているクリーンキャンペーン事業です。ぜひ多くの方にご参加いただけますようお願いいたします。
とき▼9月7日(日)
午前7時～8時30分(小雨決行・雨天中止)
ところ▼白山神社拝殿周辺
内容▼苔の中の草取り
協力団体▼勝山市、勝山市観光ガイドボランティア、平泉寺区、各企業団体など
申・問 勝山市観光協会(公社)
☎87・1245

第9回越前勝山城絵画作品展作品集

年齢を問わず、誰でも応募できます。応募用紙は勝山城博物館ホームページからダウンロードするか、勝山城博物館からお取り寄せください。
テーマ▼「お城を描こう」
—お城と共にあるく—
応募締切▼10月5日(日)
表彰▼金賞、銀賞、銅賞、秀作、佳作、入選をそれぞれ、賞状・副賞を授与
※応募者全員に参加賞を贈呈
申・問 勝山城博物館
☎88・6200

「ふるさと納税制度」でふるさと勝山に応援をお願いします

「ふるさと納税制度」は、ふるさとを応援したいという方々の想いを実現するための寄付金制度です。勝山市への熱い想いととも、ふるさと納税での応援をお願いします。

◆寄付金の使途

- 1. 恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク
2. 新体育館建設
3. エコ環境都市
4. すこやか・かつやま
5. 目指そう世界遺産！白山平泉寺
6. 東日本大震災復興支援

※特に使途の指定がないものは、市が使途を設定し、諸事業に活用させていただきます

◆寄付のお申し込み方法

- 1. 未来創造課へ持参
2. ホームページからの電子申請
3. 郵便振込(振込用紙は送付します)

申・問 未来創造課(市役所2階)
☎88-1115

9月1日で勝山市は“満60歳”!!

市制60周年記念式典開催のお知らせ

勝山市は、昭和29年9月1日の市制施行から数えて60年目の節目を祝い、記念式典を挙行します。市民の皆さんで参加を希望されるかたは、ぜひお申し込みください。

- とき 平成26年9月1日(月) 午前10時開会
ところ 勝山市市民会館大ホール
内容 市政功労者特別表彰
・勝山大使からのお祝いビデオメッセージ
・「市制60周年記念市民合唱団」による合唱

申込方法

式典へ参加希望のかたは、住所、氏名、電話番号を電話、FAXまたはメールで総務課までご連絡ください。

申込締切 8月27日(水)

申・問 総務課(市役所2階)
TEL 88-1116
FAX 88-1119
E-Mail soumu@city.katsuyama.lg.jp

かつやま子どもの村小学校オープンスクール

かつやま子どもの村小学校を体験してみませんか。事前に申し込みが必要です。
とき▼9月23日(火)・(祝)
午前11時～午後3時
ところ▼かつやま子どもの村小学校
対象▼年長～小学4年生

参加費▼1000円(保険代、教材費、食事代などを含む)
申込締切▼9月9日(火)
※詳しくは左記までお問い合わせください
申・問 かつやま子どもの村小学校
☎83・1550

自然観察会のご案内

堀名の壇ヶ城、銀山、石灰焼釜跡の自然観察会

銀山と石灰による歴史産業跡の探訪とそれを背景とした植物などの自然観察会です。
とき▼9月7日(日)
午後1時～4時(小雨決行)
集合▼勝山市役所裏(送迎バス有り)
定員▼20名(先着順)
参加費▼100円(資料代)
講師▼わくわく体験学習推進隊 小林則夫氏 他
持ち物▼筆記用具、飲み物、雨具、タオルなど

八反滝・夫婦滝・大滝を巡る自然観察会

勝山市が誇る3名滝を巡る自然観察会です。
とき▼9月14日(日)
午前9時～午後2時30分(小雨決行)
集合▼勝山市役所裏(送迎バス有り)
定員▼20名(先着順)
参加費▼100円(資料代)
講師▼わくわく体験学習推進隊 小林則夫氏
持ち物▼弁当、筆記用具、飲み物、雨具、タオルなど

申・問 生涯学習・スポーツ課(教育会館2階)
☎88・8114

ありがとうマーク・オハラさん

■7月31日 市役所



3年間にわたり、勝山市の国際交流員として活躍された、マーク・オハラさんが任期満了に伴い出身地のハワイに帰られました。また、マークさんは勝山大使に委嘱されました。

(仮称)北谷町コミュニティセンター起工式

■7月2日 北谷町河合地係



北谷町のまちづくり拠点になる(仮称)北谷町コミュニティセンターの起工式が行われました。公民館機能のほか地区の活性化の中心を担います。

子どもたちが輝く演奏会

■7月31日 市民会館ホール

勝山市の音楽家のたまごたち4人と、オーケストラ・アンサンブル金沢との演奏会が行われ、多くの聴衆を魅了しました。なお、本事業は宝くじの助成金で実施しました。

出演者

- ・大道詠亮さん (フルート)
- ・金巻明希さん (ピアノ)
- ・堀川真央さん (ピアノ)
- ・花田佳奈さん (ピアノ)



平泉寺物販施設等オープン

■7月15日 平泉寺

福井県の補助金などを用い、平泉寺の新たな物販施設と、新たな蔵2棟がオープンし、記念式典が行われました。



比良野家住宅の離れ座敷公開

■7月12日 野向町龍谷



市指定文化財の比良野家住宅離れ座敷の改修工事が完成し、内部が公開されました。所蔵されている貴重な資料などの説明もされました。

ダイノ・ア・ライブ開幕!

■8月3日 市民会館

超リアルな恐竜が暴れ回るダイノ・ア・ライブが開幕。8月17日まで開催されます。あまりのリアルさに泣き出すお子さんも続出しています!



福井国体への準備始まる

■8月7日 市役所



平成30年開催の第73回国民体育大会及び第18回全国障害者スポーツ大会の勝山市準備委員会設立発起人会が行われ、本格的な大会準備が始まります。

真夏の雪に歓声!

■7月28日 かつやま恐竜の森



雪の活用のための実験で保存しておいた雪を使い、恐竜博物館前の公園にソリゲレンデを設営し「真夏の恐竜雪まつり」を開催しました。

**山口茜さんインターハイ2連覇!
勝山高校女子バド団体3位入賞!**

■8月6日 千葉県ポートアリーナ



千葉県で開催された全国高校総合体育大会のバドミントン女子シングルスで山口茜選手(勝山高校2年)が県勢初の2連覇を成し遂げました。

山口選手は鈴木咲貴選手とのダブルスも3位入賞し、勝山高校女子バドミントン部は団体戦で3位に入賞するなど健闘しました。

野外恐竜博物館オープン

■7月19日 北谷町杉山

杉山の恐竜化石発掘現場横に福井県立野外恐竜博物館がオープン。化石発掘体験もできます。新たな人気スポットの誕生です。



「子どもの急病時の対応」

まず、意識はしっかりしているかを確認しましょう。泣くなどの反応がある時は意識があります。

■緊急の場合

左記の症状が見られる時は救急病院で受診しましょう。

- ・意識がない
- ・ろれつが回っていない
- ・けいれんがある
- ・出血が多いまたは止まらない
- ・何回も吐く
- ・ぶつけた部分が凹んでいる
- ・耳から透明な液や出血がある



頭をぶつけたとき

■家庭での処置

すぐに泣いて、その他の症状がない時は、様子を見ながら家庭で処置をしましょう。

- ・ぶつけて腫れている部分（たんこぶ）をひやす
- ※氷水や冷たい水で絞ったタオル、冷えヒタなど
- ・出血した場合は、清潔なガーゼやタオルでしっかり押さえて止血する
- ・安静にし、数時間は注意深く様子を見る

頭をうつた直後は大丈夫でも、数時間後に症状が変化することもあります。その時は直ぐに病院で受診しましょう。

※福井県こども急患センターでは、外科的状況は対応できませんので、脳外科などの救急病院を受診すると良いでしょう。
健康長寿課(すこやか内)
☎87・08888

洗管作業が始まります

勝山市では、市民の皆様へ安全かつ安心して水道を利用していただくために、勝山管工事業協同組合に委託して水道管の洗管作業を行います。洗管作業中は、作業区域内およびその周辺で水が濁ったり、水量が少なくなったりすることがありますが、しばらく水を流すと元に戻ります。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



洗管作業の様子

- ◆期間 9月25日(内) 10月23日(内)
- ◆作業時間 午後10時～午前3時
- ◆作業地区・日程 区長さんを通じてチラシを全戸配布しますのでご確認ください。
- ※作業を行う地区には、作業当日広報車により巡回してお知らせします。
- ☎88・8109

石碑探訪 15

牛首衛改修記念碑

碑は村岡町寺尾の国道157号線沿い左手に建ち、建設されたのは明治31年(1898)である。その経緯については後半で述べることにして、先に牛首と勝山とのかわりについて簡単に触れておくことにする。

天正8年(1580)柴田勝安は加賀一向一揆を平定し、牛首村など白山麓18ヶ村はその支配下に置かれる。その後検地を受け、尾添・荒谷を除く16村は越前国大野郡の所屬となった。しかし福井藩と加賀藩はその領有をめぐる対立したため、寛文8年(1668)以後は先の18ヶ村すべてが幕府領となった。

近代に入っても帰属をめぐって対立があったが、結局明治5年に18村すべてが石川県管轄となった。牛首村はその後桑島村と合併し白峰村に、平成17年以降は白山市に新設合併された。



物的交流は非常に盛んであった。牛首にとつて鶴来・金沢に通ずる加賀往来より、谷峠を越え勝山に通ずる牛首道(大道谷往来)の方がはるかに重要で、まさに生命線ともいえた。明治から大正時代には、「ポッカ」と称する荷物運搬者が勝山から米や塩を、白峰から繭や生糸を運んだ。牛首道を描いた最も古い絵図は正保2年(1645)の「越前国絵図」である。牛首道とは記していないが、道は勝山町から郡村、村岡山、寺尾、暮見、板神谷を経て、谷村から谷峠に向かっている。勝山の城下を描く多くの絵図も沢町の東に「至牛首」「至谷」と記す。

約28キロの道は険しく、江戸時代から貨物輸送の大きな障害となっていた。そのため大野郡長や村岡村長本田弥太郎、近藤欣平(後の勝山町長)等は県庁へ改修の請願を繰り返した。こうしてようやく明治25年の冬、5ヶ年計画で改修を行うことが決定された。

碑は工事に至る経緯とその困難、その利益等を後世に伝えるため建設された。工事は困難を極めたが「遺澤則歴萬世無所窮」と記し、その益は未来にわたり計り知れないであろうとする。碑には福井県知事関新吾篆額、横田素撰、村岡普攝書とあり、他に工事担当者13人の名も記されている。 市史編纂室 山田 雄造

おすすめ図書

勝山市立図書館 ☎88-6000
ホームページ <http://tosyokan.city.katsuyama.fukui.jp/>

一般図書

IKUMEN 男が育休を取ってわかったこと
～DOCTOR IKUMEN～
池田 大志/著 セブン&アイ出版

半年間の育休を取ってイクメン専業主夫になった、有名病院のイクメン皮膚科医が、その中で感じた「いいこと」「つらいこと」「世間の目」などを綴る。アトピーにさせない洗い方や、肌を守るお風呂ルールも紹介。

中高生図書

「ぼくらは、1988年生まれ」
～“情熱大陸”800回記念～
MBS『情熱大陸』/筆 双葉社

成長なき時代に育ち、「ゆとり」と呼ばれた彼らが輝く理由を解明。東出昌大(俳優)、黒木メイサ(女優)、前田健太(プロ野球選手)、大島優子(元AKB48) 他が「1988年生まれで得たこと、損したこと」「仕事とは」「今後の目標を漢字一文字で」等の質問に、赤裸々な思いを語っている。

こども図書

「こんや、妖怪がやってくる」
～中国のむかしばなし～
小野 かおる/絵 岩波書店

妖怪に食われると泣くおばあさんを助けるため、たまご、ぞうきん、かえる、こん棒、火ばさみ、牛のふん、石のローラーが大活躍! 中国の青海省に住む少数民族トゥ族に伝わる愉快な昔話。

人口の動き

	6月末現在	自然動態			社会動態			7月末現在	月間増減
		出生	死亡	計	転入	転出	計		
男	11,941人	8	-15	-7	10	-17	-7	11,927人	-14人
女	13,090人	7	-13	-6	15	-24	-9	13,075人	-15人
合計	25,031人	15	-28	-13	25	-41	-16	25,002人	-29人
世帯数	8,092世帯							8,086世帯	-6世帯

8月の納税

市・県民税▶第2期
納期限▶9月1日(月) □座振替▶8月26(火)

交通事故発生状況

※高齢者=65歳以上

件数内訳	平成26年7月末	前年比
総件数	286件	-11件
人身事故(うち高齢者)	27件(5)	-4件(-3)
死者(うち高齢者)	1人(1)	0人(0)
傷者	32人	0人
物損事故	259件	-7件

勝山警察署

夏の思い出が楽しい思い出になるように
子どもたちへ
けじめのある生活を夜遊びをしない!
身体を大切にするとタバコや危険ドラッグ等を吸わない!
被害に合わないよう知らない人についていけない!
安全に心がける
交通安全ルールを守る!
遊びのルールを守る
火遊びをしない!
携帯とネットに注意!
危険サイトを利用しない!
保護者、家族、地域の方へ
子どもたちの生活は、沢山の危険と隣り合わせです。「うちの子は大丈夫」と思っていないませんか?
子どもたちが楽しく安全に夏休みを過ごせるよう、保護者、家族、そして地域の方々が見守り、時に厳しく、時に優しい導きをお願いします。



勝山市安全安心推進審議会